なぜエマージング債に投資するのか

エマージング債チーム

2026年2月

「エマージング債は先進国と比較して差別化されたリターンを投資家に提供し、グローバル株式やグローバル債券との相関は低いです。」

エマージング債（EMD）には、分散投資、利回りプレミアム、そして魅力的なリターンを得る機会などの投資家が魅力を感じるメリットがいくつかあります。

エマージング市場は、他の資産クラスと相関しない可能性のある幅広い固有のリターン要因へのアクセスを投資家に提供します。EMDはまた、投資家に利回りの優位性を提供し、コア市場から冒険することによる報酬を与え、市場のボラティリティに対する効果的なクッションとなる可能性があります。さらに、エマージング債はアルファ機会を発掘するための豊富な投資機会を提供し、アクティブ運用によるメリットが大きいと考えています。

分散投資

エマージング市場は、経済サイクルの異なる段階にある幅広い経済へのアクセスを投資家に提供し、その結果、先進国経済と相関せず、また互いにも相関しないことが多い、豊富な固有のリターン要因を提供します。この地理的およびマクロ経済的な幅の広さが、より分散されたポートフォリオの構築を可能にします。投資機会の幅広さにより、相関のない固有のストーリーを見出すことが可能となり、これはポートフォリオの分散という観点で特に価値があります。

また、エマージング市場ごとの多様な経済構造は、先進国市場にとっては重しとなるマクロ経済トレンドから恩恵を受けられる可能性があることも意味します。例えば、エネルギー価格の急騰は、コモディティ輸出国の見通しを押し上げるでしょう。長期的に、EMDは先進国と比較して差別化されたリターンを投資家に提供し、グローバル株式やグローバル債券との相関は低いです。その結果、機関投資家にとって十分な分散投資効果が得られ、これは他の地域または資産クラスにおけるストレスやボラティリティの高い時期において重要な緩衝材として機能すると考えられます。

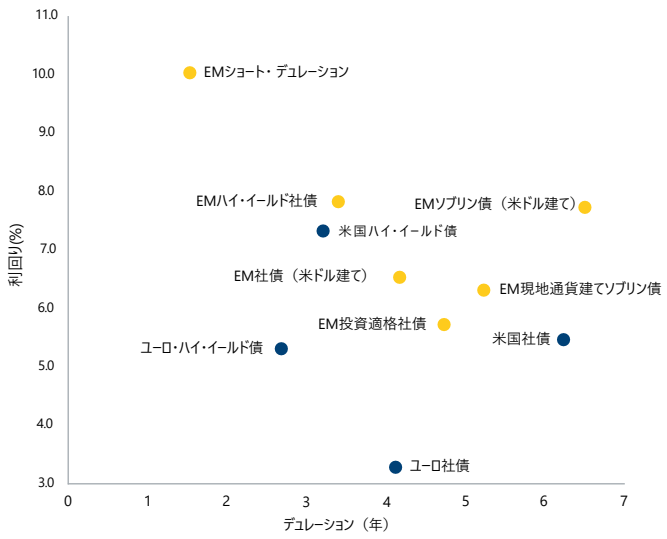
利回りプレミアム

EMDは先進国債券に対して大きな上乗せ利回りを投資家に提供し、コア市場から冒険することによる報酬を与え、市場のボラティリティに対する効果的なクッションとなる可能性があります。現在、利回りはインデックス・レベルで6～7%の範囲にあり、B格以下銘柄への投資をした場合は8%超に上昇します。

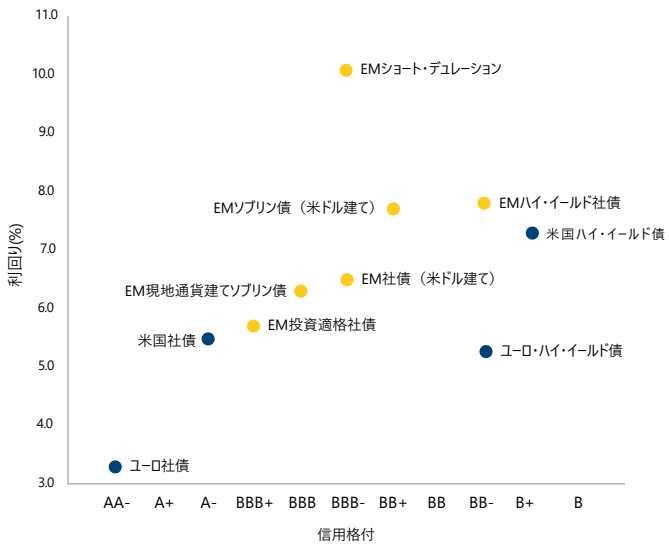
EMDが提供する魅力的な利回りプレミアムは、同程度の格付けやデュレーションのリスクプロファイルを持つ先進国市場の債券と比較した場合に明らかです（図表1、2参照）。

エマージング市場におけるバリュエーションは他の先進国市場の資産クラスと比較して魅力的です

図表1: EM対他の資産クラス: 利回りとデュレーションの関係



図表2: EM対他の資産クラス: 利回りと信用格付の関係



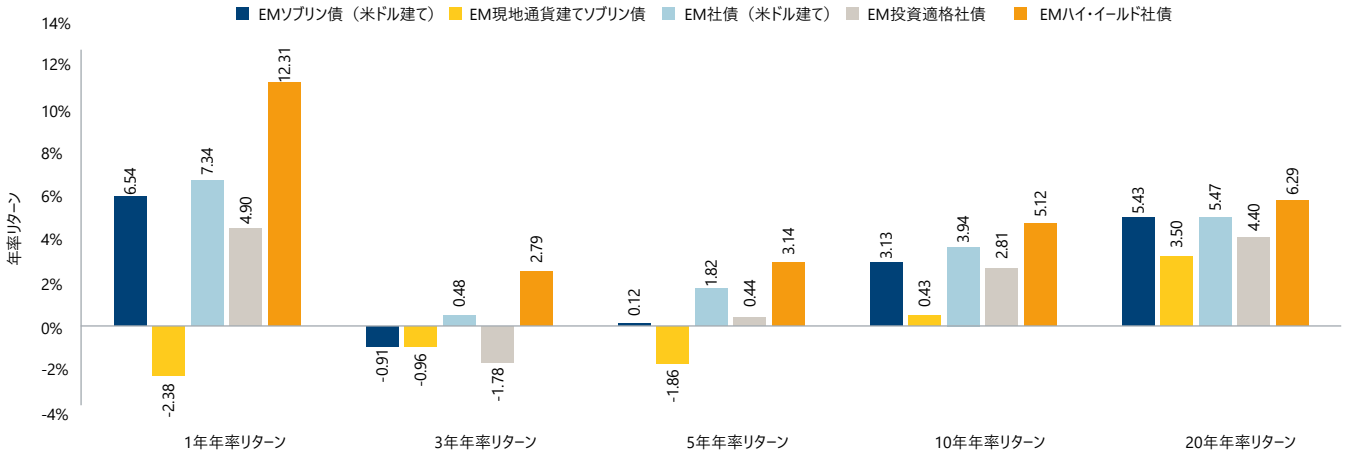
出所: JPMorgan、BofA、Bloomberg、2025年1月31日時点
注: EM社債（米ドル建て）= JPM CEMBI Diversified、EMソブリン債（米ドル建て）= JPM EMBI Global Diversified、EM現地通貨建てソブリン債 = JPM GBI-EM Global Diversified USD unhedged、米国ハイ・イールド債 = BofA US High Yield Master II、米国社債 = BofA US Corporate Master、ユーロ・ハイ・イールド債 = BofA Euro HY Index、ユーロ社債 = BofA Euro Corporate Index、EMハイ・イールド社債 = JPM CEMBI Diversified HY、EM投資適格社債 = JPM CEMBI Diversified IG

リターン特性

アクティブ運用のメリットを信じる投資家にとって、エマージング債は最適であり、アルファ機会を発掘するための豊富な投資機会を提供してくれます。多くの市場参加者がすべてのリスク（および機会）を分析し、適正価格を割り出すためのリソースや専門知識を有していないため、市場は非効率で十分に理解されていない可能性があります。その結果、専門のアクティブ運用マネジャーにとっては「理想的なシナリオ」が提供される可能性があります。

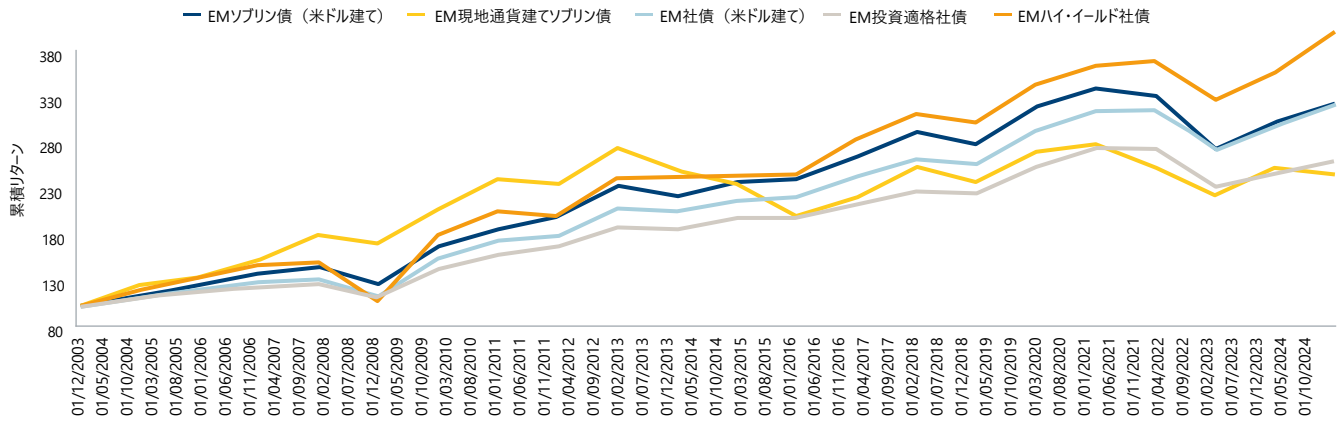
EMは、その性質から、センチメントの変動や外部経済かつ地政学的イベントの影響を受けます。幅広い発行体や資産の特性が、市場がニュースフローに短期的に過剰反応する際に、アクティブ運用を通じてリターンを向上させる機会を生みだすと考えます。活用可能なリターンの幅は、状況や市場の発展に応じてサブアセットクラス間で異なる可能性があります。図表3、4は、EMDが長期にわたって達成した競争力のある成果を示しています。

図表3: 魅力的なリターン特性



出所: ブルームバーグ、2024年12月31日時点

図表4: 20年累積リターン



出所: ブルームバーグ、2024年12月31日時点

ディスクレーマー

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1029号
一般社団法人 日本投資顧問業協会会員、一般社団法人 投資信託協会会員、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会会員

■手数料等
当社の提供する投資一任業に関してご負担いただく主な手数料や費用等は以下のようになります。手数料・費用等はお客様の特性、委託された運用金額や運用戦略、運用状況、あるいは当社に係る業務負担等により、下記料率を上回る、又は下回る場合があります。最終的な料率・計算方法等は、お客様との個別協議により別途定めることになります。

（年率、税抜き）	債券戦略				株式戦略
	ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ戦略	ﾄｰﾀﾙ・ﾘﾀｰﾝ戦略	絶対ﾘﾀｰﾝ戦略	ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ戦略	
運用管理報酬（上限）	0.70%	1.30%	1.30%	1.55%	1.00%
成功報酬（上限）	-	20.00%	20.00%	20.00%	-

なお、当社との投資一任契約は、原則、運用戦略に応じた外国籍投資信託を投資対象とします。上記手数料には、お客様から直接当社にお支払いただく投資顧問報酬、外国籍投資信託に対して投資した資産から控除される運用報酬が含まれます。
この他、管理報酬その他信託事務に関する費用等が投資先外国籍投資信託において発生しますが、お客様に委託された運用金額や運用戦略ごとに、あるいは運用状況等により変動いたしますので、その料率ならびに上限を表示することができません。手数料や費用等について詳しくは、弊社担当者にお問い合わせをいただくか、契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

■投資一任契約に関するリスク
投資一任契約に基づく契約資産の運用は、原則、戦略に応じた外国籍投資信託を通じて、実質的に海外の公社債、株式等の有価証券や通貨などの価格変動性のある資産に投資を行います。これら有価証券等には主に以下のリスクがあり、株式相場、金利、為替等の変動による価格変動、及び有価証券の発行会社の財務状況の悪化等による価格の下落により、外国籍投資信託等の基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って契約資産は保証されるものではなく、お客様の投資された元本を割り込むことがあります。また、デリバティブ取引等が用いられる場合においては、上記の価格変動等により、元本超過損が生じる可能性があります。運用による損益は全てお客様に帰属いたします。
価格変動リスク：有価証券の価格変動に伴って損失が発生するリスク
為替変動リスク：外国為替相場の変動に伴って損失が発生するリスク
信用リスク：発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により損失が発生するリスク
流動性リスク：市場の混乱等により取引ができず、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失が発生するリスク
カントリーリスク：投資対象国／地域の政治・経済、投資規制、通貨規制等の変化により損失が発生するリスク
なお、契約資産が持つリスクは上記に限定されるものではございませんのでご注意下さい。リスクに関する詳細につきましては契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。
本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、別途記載のない限り資料作成時点のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社の書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途契約締結前交付書面等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

以上

RBC BlueBay
Asset Management